

南シナ海問題の関連年表

年	月	事項
1974		中国、南ベトナムとの交戦、西沙（パラセル）諸島全域を支配下に置く。
1988	2	中国、南沙（スプラトリー）諸島のファイアリー・クロス礁に海洋気象観測所を建設
	3	南沙諸島のジョンソン礁でベトナム軍と交戦
1990	1	第一回南シナ海紛争管理ワークショップ（インドネシア主催）
1991		ワークショップに、中国や台湾、ベトナム、ラオスが参加。
1992	2	中国、南沙諸島の領有を明記した領海法を交付
	7	中国、南沙諸島のガヴェン礁に領土標識を立てる
	7	ASEAN、南シナ海に関するASEAN宣言を発表
1995	2	中国、南沙諸島のミスチーフ礁を占拠、建造物を構築
	3	ASEAN、「南シナ海の最近の情勢に関する外相声明」を発表
1998		中国、ミスチーフ礁の建造物の増強
1999	4	フィリピン、地域的行動基準の草案を作成
	5	フィリピン、南沙諸島のセカンド・トーマス礁に海軍艦艇を座礁させる
	11	フィリピン、スカボロー礁に海軍艦艇を座礁させる
2002	11	ASEANと中国、「南シナ海における関係国の行動宣言（DOC）」を発表
2003	10	ASEAN・中国戦略的パートナーシップの発表
2004	9	ベトナムとフィリピン、中国、南シナ海の石油資源に関する共同の地震探鉱調査を実施することで合意
2007	11	中国、西沙諸島・南沙諸島などを含めた新たな行政単位である「三沙市」を設置
2010		中国、南シナ海は「核心的利益」の一部と発表
2011	5	ベトナムの排他的経済水域内（EEZ）でベトナムの資源探査船が、中国の監視船に調査用のケーブルを切断される
	7	ASEAN、DOCに関するガイドライン、発表
2012	7	ASEAN、ASEAN外相会議（AMM）の共同声明を発表できず 中国とフィリピン、スカボロー礁で対峙
2013	1	フィリピン、常設仲裁裁判所（PCA）に提訴
2014		中国、フィリピン漁船に中国艦隊が放水銃を発砲、南沙諸島のジョンソン南礁、クアテロン礁、ガヴェン礁、ヒューズ礁などを埋め立て、ベトナムのEEZ内で石油掘削作業を開始
2015		中国、南沙諸島のファイアリークロス礁、スービ礁、ミスチーフ礁などで埋め立てや建造物の構築を進める
2016	3	ナトゥナ島周辺に中国漁船が侵入、インドネシア当局に拿捕される。
	7	常設仲裁裁判所の判断が示される

出所 佐藤考一「地域紛争とASEANの機能—南シナ海をめぐる協調と対立—」山影進編『転換期のASEAN—新たな課題への挑戦—』日本国際問題研究所、2011年；庄司智孝「南シナ海の領有権問題—中国の再進出とベトナムを中心とする東南アジアの対応—」『防衛研究所紀要』第14巻第1号、2011年；佐藤考一『「中国脅威論」とASEAN諸国—安全保障・経済をめぐる会議外交の展開—』勁草書房、2012年；防衛省「南シナ海における中国の活動」2015年5月29日

（http://www.mod.go.jp/j/approach/surround/pdf/ch_d-act_20150529.pdf 2016年8月30日ダウンロード）；各種報道に基づき筆者作成